

不適合情報

2017年5月10日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	4号機	タービン建屋地下3階原子炉給水ポンプ駆動用タービン主油タンク(A)室の照明用スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
2	4号機	排ガス除湿冷却器出口の除湿器温度が高いことを示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査。	
3	5号機	防災監視盤受信機No. 1の断線を示す警報が発生したことを確認した。当該受信機の基盤を交換済み。当該事象の原因を調査。	
4	7号機	エリア放射線モニタCh. 4(原子炉建屋4階南側エリア)の指示値が一時的に下降し、下限逸脱の警報が発生したことを確認した。指示値は通常値まで復帰済み。当該モニタを点検・修理。	